

資料 4

第 19 回高齢消費者・障がい消費者見守りネットワーク連絡協議会

取組事例発表

公益財団法人消費者教育支援センター



(公財) 消費者教育支援センター

1990年に文部省と経済企画庁（現文部科学省、消費者庁）の共管法人として設立された消費者教育の専門機関です。

消費者教育に関する
調査研究・教材作成



セミナー等の企画・運営や
講師派遣



消費者教育教材資料の
表彰



全国各地の消費者教育推進を支援しています

茨城県

令和4年度茨城県消費者教育啓発講座

みんなの見守りで安心できる地域へ
みせごう! **高齢者の
くらしのトラブル**

高齢者を見守る方の消費者カアップにより、
高齢者を狙った消費者トラブルへの気づきを深めましょう!

<p>対面開催</p> <p>1 『人生のエンディングに向けて』 10月13日 14:00~16:30 (13:30受付開始) 茨城県生涯学習センター 大講堂 (〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎3階) 講師 明石 久美 明石行政書士事務所 代表 ファイナンシャルプランナー(CFP認定者)</p> <p>オンライン開催</p> <p>ZOOMによるオンラインライブ配信 (申込メールに入室URLをお送りします)</p> <p>2 『住宅にまつわるトラブル』リフォーム工事を中心に 10月19日 14:00~16:00 (13:30受付開始) 講師 岡田 愛美 (公財)住宅リフォーム相談支援センター リフォーム情報部 次長</p> <p>3 『暮らしの事故から高齢者を守る』 10月28日 14:00~16:00 (13:30受付開始) 講師 川島 功 消費者庁 消費者安全 政策企画専門官</p> <p>4 『高齢者に多い消費者トラブル』 11月4日 14:00~16:00 (13:30受付開始) 講師 吉松 恵子 (公財)国民生活センター 相談情報部 部長主任相談員</p> <p>5 『高齢者のインターネットトラブル』 11月11日 14:00~16:00 (13:30受付開始) 講師 原田 由里 (一社)ECネットワーク 理事</p> <p>※各回、講義の後に「消費者トラブルの見守りポイント」を学ぶ ワークショップを実施します。 (講師: 公財消費者教育支援センター 研究員 河原 佑希)</p>	<p>対象 県内の民生委員、福祉・医療関係者 等を対象とした、高齢者の見守り活動 を行う方</p> <p>募集人数 対面開催 40名程度 オンライン開催 各回 50名程度 (※先着順)</p> <p>参加費 無料</p> <p>申込方法 裏面の申込書を茨城県消費生活センターへ郵送又はFAXしていただくか、 いばらき電子申請・届出サービス(下の コード)によりお申し込みく ださい。茨城県消費生活 センターのホームページ からもアクセスできます。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、以下 について協力をお願いします。 ・受付時に、手指のアルコール消毒や検温にご協力ください。 ・咳や発熱などの症状がある場合は、参加をお控えください。 ・新型コロナウイルス感染症の状況により、開催方法を変更 する場合があります。最新情報はホームページでご確認ください。</p> <p>申込み用紙は裏面をご覧ください。</p>
---	--

主催: 茨城県消費生活センター 講座運営: 公益財団法人 消費者教育支援センター

地域で高齢者を見守る方向け
消費者教育啓発講座の開催

浜松市

浜松から未来をひらく、
エシカル消費
—SDGsの達成に向けた消費者市民としての行動—

あなたは
どんな未来にしたいかな?

浜松市

教材制作

マークでBINGO!

教材制作

近江八幡市

近江八幡市消費者教育ワークショップ2022

**みんなつながる
消費者教育**

市内小中学校の教員を対象とした
ワークショップの開催

地域の方に協力してもらいみんなで作品を
出した「西の道 ヨシドリ展」(安土中)

これも消費者教育プロジェクトメンバー

八幡中学校校長	橋本茂樹
八幡中学校教諭	西澤里穂
八幡東中学校教諭	山崎邦太郎
八幡西中学校教諭	林正人
安土中学校教諭	豆村敦九
安土中学校教諭	奥田拓司
学校教育指導主事	弓前久美
	堀田盛美 (敬称略)

※今年度は中学校の先生中心にご協力いただきました。
取組の成果は市教育委員会のサイトにアップをしています。
是非ご覧ください。

市内小中学校の教員を対象とした
ワークショップの開催

近江八幡市SDGsこども探検隊 vol.6

親子で探る体験ツアー
2022

がいのもの
ひみつ

親子で探る体験ツアーの開催

親子で探る体験ツアーの開催

米沢市高齢者消費者被害防止地域ネットワーク推進事業について

米沢市では、平成26年度「米沢市消費者教育のあり方検討会」をふまえ、消費者教育推進の取組み（学校・地域・**高齢者見守り**の3本柱）を本格的に開始しました。

「**高齢者消費者被害防止地域ネットワーク推進事業**」では、市の環境生活課と高齢福祉課の連携のもと、「**消費者見守りサポーター**」を養成して、**米沢市を安全で消費者被害のない街にする**」を目標とした取組みを展開してきました。

【主な取組み】

- ・「見守りサポーター制度」の運用
- ・サポーターを養成する「見守りメイト養成講座」の運用
- ・関係団体によって構成された実行委員会を開催

「いヒヒ...うまくいったぜ...」
「あらあら...消費生活センターに相談してみっぺ!」
「はあちゃん、たくさん送られてきて困っているんだね」
みどりんぐ

悪質業者は近寄らせない! みどりんぐで撃退だ!

消費者見守りサポーターが来たなごりゃ...迷惑、迷惑...

消費者見守りサポーターになって、「気づき」「声をかけ」相談窓口につなごう!

高齢者の消費者被害防止プロジェクト

消費者見守りサポーターに 関心をお持ちの方は	米沢市高齢福祉課	電話:0238-22-5111
消費生活相談は	米沢市消費生活センター	電話:0238-40-0525

米沢市高齢者消費者被害防止地域ネットワーク推進事業実行委員会

見守りネットワークの構築に向け、関係団体が情報交換・意見交換を行う委員会を組織。
実行委員会または小委員会（職種別会議）を年1～2回程度実施しています。

- ・ 米沢市民生委員児童委員連合協議会
- ・ 米沢市社会福祉協議会
- ・ 米沢警察署
- ・ 米沢市地域包括支援センター
- ・ 米沢市市民環境部環境生活課（消費生活センター）
- ・ 米沢市介護支援専門員連絡協議会
- ・ 米沢市健康福祉部高齢福祉課

小委員会では、
トラブル事例をもとに
支援策の検討する取組も
行いました



米沢市消費者安全確保地域協議会の設置

令和5年10月1日、

「米沢市消費者安全確保地域協議会」を設置しました。

10月30日（月）には、基調講演に番町法律事務所・
菊地幸夫弁護士をむかえ、市内で協議会設置記念セミ
ナーを開催予定（対面開催）です。

セミナー案内・申込ページ（米沢市）⇒



米沢市消費者安全確保地域協議会設置記念セミナー

悪質商法から暮らしを守るためにできること

- 見守りの力で高齢者・障がい者の被害を防ぐ -

「米沢市消費者安全確保地域協議会」の設置にあたり、高齢者・障がい者の消費者トラブルの現状や身近にできることについて知っていただく機会をつくり、市内における見守り活動の輪を広げていくことを目指すセミナーを開催します。

日程
2023年 **10/30** (月)
13:30~16:00 (13:00 受付開始)

場所
置賜総合文化センター 1階 ホール
(〒992-0012 山形県米沢市金池3丁目1-14)

定員
200名 (先着順) **参加費 無料**

基調講演
弁護士 **菊地 幸夫 氏**
「菊地弁護士に学ぶ！高齢者・障がい者の消費者トラブルの実態と私たちにできること」

講演者 菊地幸夫氏
弁護士（第二東京弁護士会）、
番町法律事務所、
日本テレビ「行列のできる弁護士」等
の顧問にシブコラとして出演。

プログラム

13:30~13:40	開会あいさつ（米沢市）
13:40~13:50	米沢市消費者安全確保地域協議会について（米沢市環境生活課）
13:50~14:50	基調講演「菊地弁護士に学ぶ！高齢者・障がい者の消費者トラブルの実態と私たちにできること」（弁護士菊地幸夫氏）
14:50~15:00	消費生活センターの役割（米沢市消費生活センター）
15:00~15:10	休憩
15:10~15:25	米沢市における見守り活動の現状（米沢市高齢福祉課）
15:25~15:50	米沢市消費生活研究会の活動紹介（米沢市消費生活研究会）
15:50~16:00	今後の活動について（米沢市高齢福祉課）
16:00	閉会

※講演には手話通訳があります。

申込方法

※10月23日(月) 申込締切

右の二次元バーコードを読み込むか、又は下記のURLにアクセスしてください。
<https://forms.office.com/r/YjSxqinLuY>
※米沢市公式ホームページからも申し込みます

お問合せ

米沢市環境生活課（米沢市消費生活センター）
山形県米沢市金池5丁目2-2 5
TEL 0238-22-5111（内線3307）
FAX 0238-22-0498

主催：米沢市

消費者見守りサポーター

高齢者の消費者被害に「気づき」「声をかけ」「相談窓口につなぐ」ことで身近な高齢者を見守り、消費者被害を防止する地域の担い手。

消費者見守りサポーターになるには、「見守りサポーター養成講座」を受講していただき、被害・見守りに関する知識を備えてもらえるようにしています。現在、介護事業所をはじめとした福祉関係者、金融機関職員・コンビニエンスストア店長など幅広い対象にご参加いただいています。

地域や職場などにおけるサポーター養成講座の様子



コンビニエンス
ストアの店長の
皆さんが受講中

出所：米沢市ホームページ「消費者見守りサポーター養成講座」

消費者見守りサポーターの周知に向けて

養成講座受講者には、サポーターの証として「みどりんぐ」を授与しています。

サポーターの活動を紹介するポスター・チラシ・動画などを作成して金融機関等のさまざまな場所で設置・放映し、地域内での周知を図っています。



みどりんぐ



周知用チラシ・ポスター

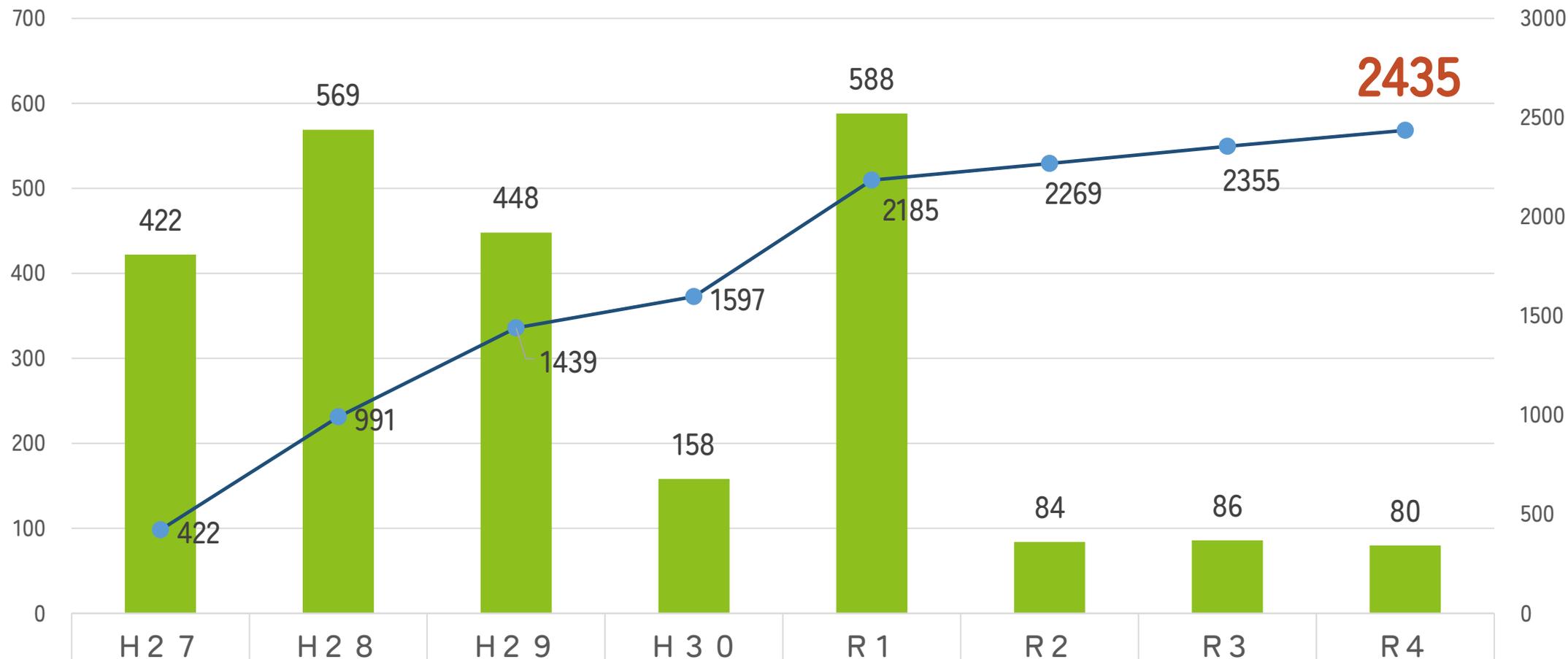


動画

「消費者見守りサポーターになろう！」
(米沢市公式チャンネルに掲載)



消費者見守りサポーター養成状況



■ 養成数	422	569	448	158	588	84	86	80
● 計	422	991	1439	1597	2185	2269	2355	2435

消費者見守りメイト

「消費者見守りサポーター養成講座」のより広い普及に向け、養成講座の講師役となる「消費者見守りメイト」の養成をあわせて実施しています。

見守りメイト養成講座をとおして「高齢者の消費者トラブル等の知識」「講座の企画方法」「効果的な講座の方法」など講師に必要な知識・スキルを習得し、各自の活動場所で見守りサポーター養成講座を実施して見守りの輪を広げるしくみです。



サポーター養成講座で寸劇をおこなう見守りメイト

出所：米沢市ホームページ「消費者見守りサポーター養成講座」

消費者見守りメイト
(講師役)



多様な場で「消費者見守りサポーター養成講座」を実施



消費者見守りメイトの活動促進に向けて

地域の中で講座をおこなう見守りメイトから「開催するのが不安だ」という声が寄せられたことに対し、そのフォローとして下記のような取組みも行っています。

- ・ 「フォローアップ研修」の実施

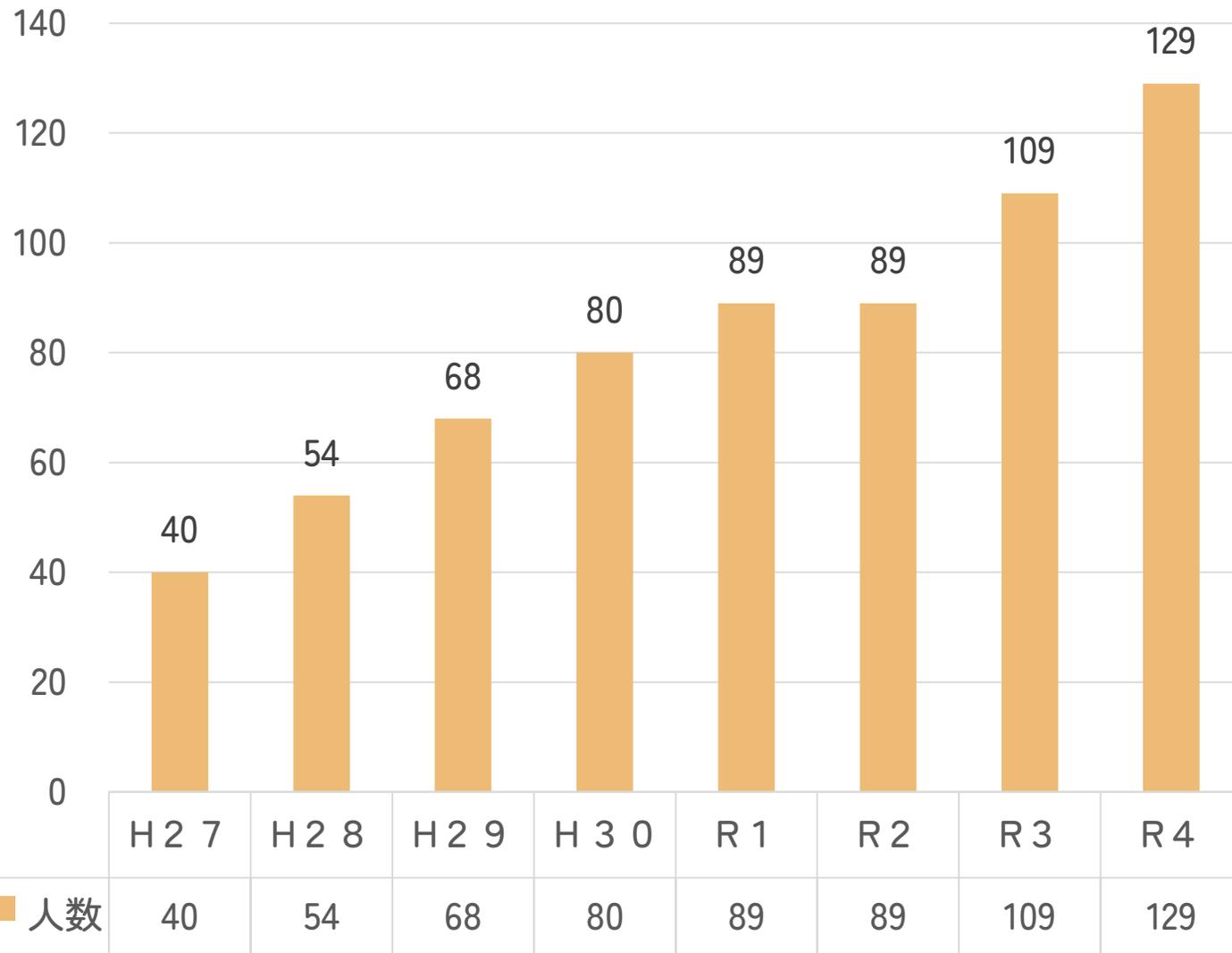
繰り返し学習を行い、見守りメイトによる養成講座実践報告やメイト同士の交流を深める機会を作り、サポーター養成講座の実践力を高めるようにしています。

- ・ 講座開催までのフローの作成と配布

講座開催の手順を分かりやすく掲載したフローを配布。



消費者見守りメイト養成状況



見守りメイトの主な属性

- ・介護事業従事者
- ・地域包括支援センター
- ・社会福祉協議会
- ・民生委員児童委員
- ・老人クラブ
- ・消費者団体
- ・行政
- ・企業
- ・学生
- ・一般

教材「見守りワークブックⅡ」

(公財) 消費者教育支援センター発行のリーフレット。

高齢者の消費者トラブルを防ぐために、トラブル事例や見守り活動のポイントをわかりやすく示したリーフレット。

「異変のサイン探し」や「声かけワーク」など、地域の見守り活動の**実践につながる**工夫を多数盛り込んでいます。

トラブル事例のロールプレيشナリオも付属しており、啓発講座等にも役立てることができるようにしています。

仕様：A4サイズ 8ページ カラー

対象：地域で高齢者を見守る方

名義差替え印刷も可能

詳細はセンターHP
または下記QRへ

